

AS 2

STIHL



2-5 安全に関する重要事項



目次

1	安全上の注意事項.....	2
2	注記.....	2
3	安全に関する重要事項.....	2
4	技術仕様.....	4
5	廃棄.....	5

1 安全上の注意事項

1.1 適用文書

現地の安全規制が適用されます。

- ▶ 本取扱説明書の他に以下の文書をお読みいただき、内容を理解し、保管してください：
 - STIHL バッテリー製品の取扱説明書
 - STIHL 充電器の取扱説明書
 - STIHL バッテリーとバッテリー内蔵型製品の安全上の注意事項：www.stihl.com/safety-data-sheets

1.2 本書内の警告表示


警告

- 重傷または死亡の原因となるおそれのある危険を示しています。
 - ▶ 記載されている対策を講じると、重傷または死亡事故を防ぐことができます。

注記

- 物的損害の原因となるおそれのある危険を示しています。
 - ▶ 記載されている対策を講じると、物損事故を防ぐことができます。

2 注記

2.1 製造会社

ANDREAS STIHL AG & Co. KG
 Badstrasse 115
 D-71336 Waiblingen
 電話番号：+49 7151 26-0
 FAX 番号：+49 7151 26-11 40
 email：info@stihl.de
 www.stihl.com

2.2 記号

バッテリーに表示されている記号の意味：

- この記号の隣に記載されている情報は、バッテリーメーカーの仕様に基づくバッテリーのエネルギー含有量です。使用中に用いることができるエネルギー含有量は、仕様値よりも少なくなります。



 本製品は、家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。

3 安全に関する重要事項

3.1 警告マーク

 安全上の指示とその対策を遵守してください。

 取扱説明書を読み、内容を理解し、保管してください。

 バッテリーを熱や火から保護してください。

 バッテリーを液体に浸さないようにしてください。

3.2 正しい使用方法

バッテリー STIHL AS は、STIHL バッテリー製品に電力を供給します。

バッテリーは雨天時に使用することができます。

バッテリーは、充電器 STIHL AL 1 を使用して充電します。

▲ 警告

- STIHL がバッテリー向けに承認していない製品や充電器を使用すると、火災や爆発に至る可能性があります。人員が重傷または致命傷を負い、物的損害に至る可能性があります。
 - ▶ バッテリー STIHL AS は、STIHL バッテリー製品と併用してください。
 - ▶ バッテリーは、充電器 STIHL AL 1 で充電してください。
- バッテリーを正しく使用しないと、人員が重傷または致命傷を負い、物的損害に至る可能性があります。
 - ▶ バッテリーは、この安全上の指示に記載されている通りに使用してください。

3.3 作業者

▲ 警告

- 適切な研修または指導を受けていない使用者は、バッテリーの使用に伴う危険の認識や評価ができません。使用者または他の人員が重傷または致命傷を負うおそれがあります。

 ▶ 製品をお使いになる際は、取扱説明書をよくお読みいただき、ご理解ください。また本書は必ず保管してください。

- ▶ このバッテリーを譲渡する場合：バッテリーに付属している取扱説明書を添付してください。
- ▶ ご不明な点があれば：STIHL サービス店にサポートを依頼してください。
- ▶ 使用者が以下の必要条件を満たしているか確認してください：
 - 十分な休息をとっている。
 - 使用者は、バッテリーを使用するために適切な身体的および精神的状態である必要があります。使用者の身体的、感覚的、または精神的機能が制限されている場合、その使用者は、責任者の監督の下で、または責任者による指導とおりにのみ作業することができます。
 - 使用者はバッテリーの使用に伴う危険を認識し、認知することができる。
 - 法定年齢に達しているか、国の規則や規制に従い、監督下で職業訓練を受けた。
 - 使用者は、初めてバッテリーを使用する前に、STIHL サービス店、またはその他の経験豊富な使用者から、指導を受けてください。
 - アルコールまたは薬物の影響を受けていない。

3.4 作業エリアおよび周囲環境

▲ 警告

- 関係者以外、子供および動物は、バッテリーの危険性について認識することも判断することもできません。部外者、子供および動物が重傷を負う恐れがあります。
 - ▶ 部外者、子供および動物が近づかないようにしてください。
 - ▶ バッテリーを誰もいないところに放置しないでください。
 - ▶ 子供がバッテリーで遊ばないように安全を確保してください。
- バッテリーは、すべての周囲条件に対して保護されているわけではありません。バッテリーが特定の環境要因にさらされると、バッテリーが発火・爆発したり、修理不能な損傷を受けたりするおそれがあります。人員が重傷を負い、物的損害に至る可能性があります。



- ▶ バッテリーを熱や火から保護してください。
- ▶ バッテリーを火の中に投げ込まないでください。

- ▶ バッテリーは、規定の温度範囲を超える環境下で充電、使用および保管しないようにしてください、☑ 4.2。



- ▶ バッテリーを液体に浸さないようにしてください。

- ▶ バッテリーを小さな金属部品に近づけないでください。
- ▶ バッテリーを高圧にさらさないでください。
- ▶ バッテリーをマイクロ波にさらさないでください。
- ▶ バッテリーを化学物質や塩分から保護してください。

3.5 安全に関する条件

バッテリーは、以下の条件が満たされている場合に安全な状態となります：

- バッテリーが損傷していない。
- バッテリーが清潔かつ乾燥した状態にあること。
- バッテリーが正常に機能し、改造されていない。

▲ 警告

- 安全な状態ではない場合、バッテリーが安全に機能しなくなる可能性があります。重傷を負う可能性があります。
 - ▶ 損傷がなく、正常に機能するバッテリーを使用して作業してください。
 - ▶ 損傷または故障しているバッテリーは充電しないでください。
 - ▶ バッテリーが汚れている場合：バッテリーを清掃してください。
 - ▶ バッテリーが濡れているか湿っている場合：バッテリーを乾かしてください、☑ 4.3。
 - ▶ バッテリーを改造しないでください。
 - ▶ バッテリーの開口部に物を差し込まないでください。
 - ▶ バッテリーの電気接点を金属製品と接続すること、ならびに短絡することは控えてください。
 - ▶ バッテリーを開けないでください。
 - ▶ 摩耗や損傷のあるラベルは交換してください。
- 損傷したバッテリーから液体が漏れることがあります。この液体が皮膚や目に触れると、皮膚や目が炎症を起こす可能性があります。
 - ▶ 液体に触れないようにしてください。
 - ▶ 皮膚に触れてしまった場合：大量の石鹸と水で接触した皮膚部分を洗い流してください。
 - ▶ 目に触れてしまった場合：大量の水で15分以上洗眼し、医師の診察を受けてください。
- 損傷や欠陥のあるバッテリーは、異臭を放ったり、煙が出たり、燃えたりすることがあります。人員が重傷または致命傷を負い、物的損害に至る可能性があります。
 - ▶ バッテリーから異臭がする、または煙が出ている場合：バッテリーの使用を中断し、可燃物から遠ざけてください。

- ▶ バッテリーが燃えている場合：消火器または水を使用して、バッテリーの消火を試みてください。

3.6 運搬

▲ 警告

- バッテリーは、すべての周囲条件に対して保護されているわけではありません。特定の周囲条件にさらされると、バッテリーは破損し、物的損害が生じるおそれがあります。
 - ▶ 破損したバッテリーは絶対に輸送しないでください。
 - ▶ 付属している場合は、バッテリーを付属品のバッグに入れて輸送してください。
- バッテリーは輸送中に倒れたり、ずれたりするおそれがあります。それにより重傷を負ったり、物的損害につながったりするおそれがあります。
 - ▶ バッテリーは、内部で固定が可能なパッケージを使用して輸送してください。
 - ▶ パッケージが動かないように固定してください。

3.7 保管

▲ 警告

- 子供は、バッテリーの危険の認識や評価ができません。子供は重傷を負う可能性があります。
 - ▶ バッテリーを子どもの手の届かないところに保管してください。
- バッテリーは、すべての周囲条件に対して保護されているわけではありません。特定の周囲条件にさらされると、バッテリーに修理不能な損傷が生じるおそれがあります。
 - ▶ バッテリーは、清潔な乾いた状態で保管してください。
 - ▶ バッテリーを密閉空間で保管してください。
 - ▶ バッテリーは、バッテリーツールとは別に保管してください。
 - ▶ バッテリーを充電器内で保管する場合は、電源プラグを抜き、充電状態を 40 % から 60 % の(緑色の LED が 2 個点灯する)状態にしてください。
 - ▶ バッテリーを規定の温度範囲内で保管する、[図 4.2](#)。

3.8 清掃、整備、修理

▲ 警告

- 強力な洗剤、高圧洗浄機、尖った物体を使用して清掃すると、バッテリーが損傷するおそれがあります。バッテリーを適切な方法で清掃しないと、部品が正常に作動しなくなるか、安全

装置が作動しなくなるおそれがあります。重傷を負うおそれがあります。

- ▶ バッテリーは、バッテリー製品に付属する取扱説明書に従って清掃してください。
- バッテリーを適切な方法で整備または修理しないと、部品が正常に作動しなくなるか、安全装置が作動しなくなるおそれがあります。その結果、重傷や致命傷を負うおそれがあります。
 - ▶ バッテリーの整備や修理を試みないでください。
 - ▶ バッテリーに整備や修理が必要なときは：STIHL サービス店にサポートを依頼してください。

4 技術仕様

4.1 STIHL AS バッテリー

- バッテリー技術：リチウムイオン
- 電圧：10.8 V
- 容量(Ah)：定格ラベルを参照
- エネルギー含有量(Wh)：定格ラベルを参照
- 重量(kg)：定格ラベルを参照

4.2 温度制限



警告

- バッテリーは、すべての周囲条件に対して保護されているわけではありません。バッテリーが特定の環境要因にさらされると、バッテリーが発火・爆発するおそれがあります。人員が重傷を負い、物的損害に至る可能性があります。
 - ▶ バッテリーを-20 °C 未満または+50 °C を超過した状態で充電しないでください。
 - ▶ バッテリーを-20 °C 未満または+50 °C を超過した状態で使用しないでください。
 - ▶ バッテリーを-20 °C 未満または+70 °C 超過の環境下で保管しないでください。

4.3 推奨温度範囲

バッテリーの性能を最適に保つために、以下の温度範囲を守ってください：

- 充電：+5 °C ~ +40 °C
- 使用：-10 °C ~ +40 °C
- 保管：-20 °C ~ +50 °C

バッテリーを推奨温度範囲外で充電したり、使用したり、保管したりすると、性能が低下することがあります。

バッテリーが濡れていたり、湿ったりしている場合は、+15 °C ~ +50 °C、並びに湿度 70 % 未満で 48 時間以上乾燥させてください。湿度が高ければ乾燥時間が長くなる可能性があります。

4.4 REACH

REACH は EC の規定で、化学物質 (Chemical substances) の登録 (Registration)、評価 (Evaluation)、認可 (Authorisation) 規制を意味しません。

REACH 規定の遵守に関する詳細については、www.stihl.com/reach をご覧ください。

5 廃棄

5.1 バッテリーの廃棄

廃棄に関する情報については、最寄りの行政機関または STIHL サービス店へお問い合わせください。

不適切な廃棄は、健康被害や環境汚染の原因になるおそれがあります。

- ▶ 現地の規制に従い、パッケージを含む STIHL 製品を適切な回収場所へ持ち込み、リサイクルしてください。
- ▶ 家庭ごみと共に廃棄しないでください。

www.stihl.com

SI_001_2019_01_43

SI_001_2019_01_43